

空港跡地における成長戦略拠点の形成

予算額 8,636万円

ねらい

羽田空港跡地への拠点形成により、行政区域を越えた産業連携の実現や、世界の企業・人材を集める共通インフラとしての機能を発揮し、大田区をはじめとする地域経済活性化と、日本のものづくり国際競争力の向上を図ります。



羽田空港

事業概要

羽田空港跡地第1ゾーンの土地利用は、平成22年10月に策定した「羽田空港跡地まちづくり推進計画」(羽田空港移転問題協議会)において、平成32年を目途に空港跡地への産業交流施設、多目的広場などの形成を柱とするまちづくりの概成を目指すこととしました。

平成23年12月には国際戦略総合特区「アジアヘッドクォーター特区」、平成26年5月には「国家戦略特区」の区域に指定され、羽田空港跡地を活用した事業が両特区の一翼を担うこととされました。

先端産業分野の企業を集積し、特に中小企業の参入を促進するための「ビジネスマッチング機能」のほか、今後増加が見込まれる訪日外国人向けに日本各地の魅力を発信する「クールジャパン発信機能」などにより、国内と海外をつなぐ活力ある拠点形成を目指します。

事業概要	<p>1 拠点形成に係る取組み推進 2,722 万円 官民連携による拠点形成を図るため、具体的な事業スキームを検討します。</p> <p>2 クールジャパン発信機能の検討 1,400 万円 全国の地域資源の担い手とのネットワークを組成するなど、クールジャパン発信機能形成に向けた検討を行います。</p> <p>3 基盤施設の整備検討 4,515 万円 跡地内に整備する区画道路や多目的広場等について、都市計画の手続きを進めるとともに、基盤施設の設計等にかかる調査・検討を実施します。</p>																																				
問合せ先	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="328 723 539 813"> 担当課 </td> <td colspan="3" data-bbox="539 723 1394 813"> (上記1～3) まちづくり推進部 まちづくり管理課 (上記1) 産業経済部 産業振興課 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="328 813 539 1010"> 課長氏名 </td> <td data-bbox="539 813 858 902"> (上記1) 白鳥 信也 </td> <td data-bbox="858 813 959 902"> 電話 </td> <td data-bbox="959 813 1394 902"> 5 7 4 4 - 1 6 4 8 </td> </tr> <tr> <td></td> <td data-bbox="539 902 858 947"> 堀江 豊 </td> <td data-bbox="858 902 959 947"> 電話 </td> <td data-bbox="959 902 1394 947"> 5 7 4 4 - 1 6 1 4 </td> </tr> <tr> <td></td> <td data-bbox="539 947 858 992"> (上記2) 白鳥 信也 </td> <td data-bbox="858 947 959 992"> 電話 </td> <td data-bbox="959 947 1394 992"> 5 7 4 4 - 1 6 4 8 </td> </tr> <tr> <td></td> <td data-bbox="539 992 858 1014"> (上記3) 中村 誠 </td> <td data-bbox="858 992 959 1014"> 電話 </td> <td data-bbox="959 992 1394 1014"> 5 7 4 4 - 1 6 4 6 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="328 1014 539 1205"> 担当者氏名 </td> <td data-bbox="539 1014 858 1104"> (上記1) 大橋 弘 </td> <td data-bbox="858 1014 959 1104"> 電話 </td> <td data-bbox="959 1014 1394 1104"> 5 7 4 4 - 1 6 5 0 </td> </tr> <tr> <td></td> <td data-bbox="539 1104 858 1149"> 木内 健 </td> <td data-bbox="858 1104 959 1149"> 電話 </td> <td data-bbox="959 1104 1394 1149"> 5 7 4 4 - 1 6 4 1 </td> </tr> <tr> <td></td> <td data-bbox="539 1149 858 1193"> (上記2) 大橋 弘 </td> <td data-bbox="858 1149 959 1193"> 電話 </td> <td data-bbox="959 1149 1394 1193"> 5 7 4 4 - 1 6 5 0 </td> </tr> <tr> <td></td> <td data-bbox="539 1193 858 1205"> (上記3) 大竹 豊和 </td> <td data-bbox="858 1193 959 1205"> 電話 </td> <td data-bbox="959 1193 1394 1205"> 5 7 4 4 - 1 6 5 0 </td> </tr> </table>	担当課	(上記1～3) まちづくり推進部 まちづくり管理課 (上記1) 産業経済部 産業振興課			課長氏名	(上記1) 白鳥 信也	電話	5 7 4 4 - 1 6 4 8		堀江 豊	電話	5 7 4 4 - 1 6 1 4		(上記2) 白鳥 信也	電話	5 7 4 4 - 1 6 4 8		(上記3) 中村 誠	電話	5 7 4 4 - 1 6 4 6	担当者氏名	(上記1) 大橋 弘	電話	5 7 4 4 - 1 6 5 0		木内 健	電話	5 7 4 4 - 1 6 4 1		(上記2) 大橋 弘	電話	5 7 4 4 - 1 6 5 0		(上記3) 大竹 豊和	電話	5 7 4 4 - 1 6 5 0
担当課	(上記1～3) まちづくり推進部 まちづくり管理課 (上記1) 産業経済部 産業振興課																																				
課長氏名	(上記1) 白鳥 信也	電話	5 7 4 4 - 1 6 4 8																																		
	堀江 豊	電話	5 7 4 4 - 1 6 1 4																																		
	(上記2) 白鳥 信也	電話	5 7 4 4 - 1 6 4 8																																		
	(上記3) 中村 誠	電話	5 7 4 4 - 1 6 4 6																																		
担当者氏名	(上記1) 大橋 弘	電話	5 7 4 4 - 1 6 5 0																																		
	木内 健	電話	5 7 4 4 - 1 6 4 1																																		
	(上記2) 大橋 弘	電話	5 7 4 4 - 1 6 5 0																																		
	(上記3) 大竹 豊和	電話	5 7 4 4 - 1 6 5 0																																		

区内商業の振興

予算額 3,242万円

ねらい

平成26年度の商店街実態調査の結果を踏まえ、区内商店街や個店の創意工夫による活性化を推進するとともに、地域のにぎわいと安全・安心が保たれることをめざします。



商店街イメージ

事業概要	1 商店街活性化推進事業 3,197万円
	(1) モデル商店街事業 710万円 商店街等調査結果を基に、モデル商店街及び特定のテーマ事業を選定し、平成28年度に向けた計画策定、モデル事業を実施します。
	(2) 文化交流・多言語習得でおもてなし事業（商店街版） 350万円 大田区オリンピック・パラリンピック・アクションプログラム事業の一環として、多言語習得事業、文化交流事業、商店街外国人とともに過ごそうイベント等の事業に対して経費の一部を補助します。
	(3) 商店街活性化テーマ別選択事業 1,337万円 区内商店街の実施する特定のテーマ（例えば、スポーツ健康都市、国際観光都市、地域力強化、防犯・防災、子育て支援、環境・エコなど）の事業に対して経費の一部を補助します。
	(4) その他 800万円 「商店街女性・若手チャレンジ事業（500万円）」「商店街戦略的PR事業（300万円）」経費の一部を補助します。

事業概要	2 商店街空き店舗対策事業 45万円 商店街活性化に寄与する手段の一つである空き店舗活用について、(公社)東京都宅地建物取引業協会及び(公社)全日本不動産協会に協力いただき、空き店舗の情報提供と大田区での開業を目指す方のための商店街見学会を実施します。 ・空き店舗広告宣伝事業 20万円 ・空き店舗現地商店街視察(店舗開業講座付き) 25万円
	問合先 担当課 産業経済部 産業振興課 課長氏名 山本 成俊 電話 5744-1337 担当者氏名 門馬 剛 電話 5744-1373

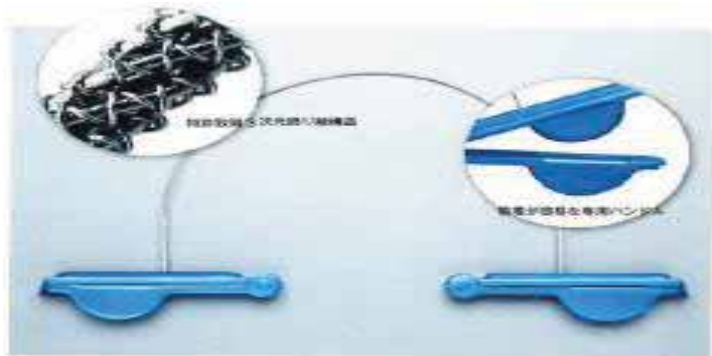
成長産業認証等取得補助の創設

新規

予算額 400万円

ねらい

中小企業が、航空宇宙産業、医療分野へ進出するために必要な許認可、認証等の取得や、環境配慮型経営へ取組んだ場合に、その経費の一部を助成します。企業負担を軽減し、国際競争力向上や本格的な市場参入を支援します。



大田区で製造された医療機器（医療用鋸線）

事業概要	<p>1 JISQ9100・NADCAP 100万円 航空宇宙産業に進出するための認証制度です。1件あたり最大100万円、申請費用の1/2を助成します。</p>
	<p>2 医療機器製造販売承認等 150万円 薬事法に基づき制定されている制度で、開発した医療機器を販売するために必要となります。1件あたり最大75万円、申請費用の1/2を助成します。</p>
	<p>3 エコアクション21・エコステージ・プライバシーマーク・医療機器製造・販売業許可等 100万円 エコアクション21とエコステージは環境経営、プライバシーマークは個人情報の取扱いに関する認証、医療機器製造・販売業許可は医療機器の製造のために必要な許可です。1件あたり最大10万円、申請費用の1/2を助成します。</p>
	<p>4 ISO9001・ISO14001 50万円 ISO9001は品質管理、ISO14001は環境管理の国際規格です。1件あたり最大50万円、申請費用の1/2を助成します。前年度は最大10万円の助成でしたが、上限額を引き上げました。</p>
問合せ先	<p>担当課 産業経済部 産業振興課</p>
	<p>課長氏名 西野 正成 電話 5744-1347</p>
	<p>担当者氏名 西川 恭子・吉崎 彰 電話 5744-1376</p>

区内工場立地・操業環境整備助成事業による

区内工業集積の維持・強化

予算額 1億8,744万円

ねらい

区内工場数の減少傾向が続く中、大田区のものづくり基盤技術集積の維持・強化を図っていくため、事業規模の拡大や高度化等にもなう工場の立地にかかる助成に加え、新たに「操業環境の改善」や「ファブレス企業の立地」への助成及び企業誘致・区内企業の持続的操業支援に取り組めます。



イメージ

事業概要	1 ものづくり工場立地助成 1億417万円 区内で操業を希望する企業が、事業規模の拡張や事業の高度化のために行う工場の新増設や移転に伴う経費の一部を助成することにより、ものづくり集積の維持・強化を図ります。
	2 ものづくり企業立地継続支援補助金 4,500万円 区内企業が実施する、防音、防振、防臭などの操業環境の改善に必要な経費の一部を助成することで、区内における立地継続を支援します。
	3 ファブレス企業等立地助成 3,000万円 区内企業への経済波及効果やサポートが期待できる、ファブレス（生産設備を持たない）の研究開発型企业、ものづくり企業の研究開発部門や設計・デザイン等の事業所の開設・移転・増築等に対し、経費の一部を助成します。
	4 企業誘致・区内企業の持続的操業支援 827万円 区内の工業集積の維持・強化のため、研究開発型企业を中心に、区外からの誘致活動に取り組むとともに、区内企業が抱える立地上の課題などに対し個別にヒアリング等を行い、持続的操業への支援に結び付けていきます。
問合せ先	担当課 産業経済部 産業振興課
	課長氏名 西野 正成 電話 5744-1347
	担当者氏名 西川 恭子・吉崎 彰 電話 5744-1376

飲食店の魅力アップ、国際化対応事業

予算額 966万円

ねらい

東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けて、増加する国内外からの来訪者に対して、大田区の魅力の一つである「飲食店」をアピールし、地域経済の活性化につなげていきます。



OTAいちおしグルメのパンフレット

事業概要	<p>1 繁盛店創出事業 640万円</p> <p>商店に対して専門家が経営診断し改善提案をします。提案に基づいて内装・外観等の改修を行う際には、審査を経て経費の一部を助成します。魅力ある店舗を創出して周辺商業への誘客に繋げ、商店街と地域の活性化を図ります。</p> <p>(1) 飲食店を対象とする助成 340万円 「飲食店の魅力アップ、国際化対応」を重点とした助成</p> <p>(2) 小売店、サービス業店等を対象とする助成 300万円</p> <p>※助成額 (1)(2)共通 対象経費が40万円以内の場合は、その2/3(上限20万円) 40万円を超える場合は、その1/2(上限50万円)</p>
	<p>2 商店(飲食店)表彰制度の総合版冊子作成 326万円</p> <p>OTAいちおしグルメ表彰店約70店舗の飲食店を紹介する総合版冊子を作成し、大田区の飲食店を来訪者にアピールして、誘客を促します。</p>
問合せ先	<p>担当課 産業経済部 産業振興課</p>
	<p>課長氏名 山本 成俊 電話 5744-1337</p>
	<p>担当者氏名 門馬 剛 電話 5744-1373</p>

18色の緑づくり支援

予算額 1, 279万円

ねらい

地域力の基盤である18の特別出張所管内のまちの個性を、地域住民の連帯と協働の象徴として、地域の花や木のような「まちの緑」で表現し、18色の緑のまちづくりへの機運が高まるよう地域の取り組みを支援します。



事業概要	<p>「地域の花」を育てていただき、18色の緑を用いてまちを彩り、地域力を活かしたまちづくりを応援します。</p> <p>1 花の種等の配付 960万円</p> <p>18特別出張所の地域ごとに、地域の緑づくりの実施組織を通じて自治会・町会、諸団体（商店会、老人クラブ、ふれあいパーク活動団体など）や地域内の区民へ「地域の花」の種等を配付します。</p> <p>花は道路などから見えるところで育てていただきます。そして、花の写真や地域のみなさんの活動記録などを区のホームページや区民ギャラリーで紹介します。また、観光協会との連携によるPR等により「まちの緑」や「地域の花」を広めます。</p> <p>2 育成支援 319万円</p> <p>必要に応じて、18色の緑づくり実施組織で育成に携わる方に対して講習会や出張指導を実施し、花の育成だけでなく、花を育てる人材を育成するための支援をし、継続した取組をめざします。</p>
	<p>担当課 環境清掃部 環境保全課</p> <p>環境清掃部長（環境保全課長事務取扱）</p> <p>氏名 佐藤 恵美子 電話 5744-1630</p> <p>担当者氏名 中村 満 電話 5744-1366</p>
問合せ先	

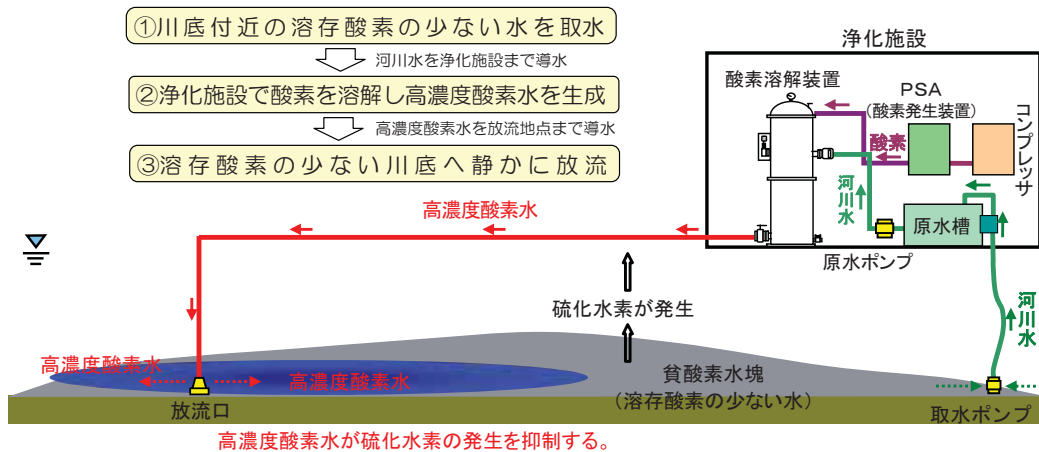
呑川水質浄化対策の推進

新規

予算額 8,330万円

ねらい

スカムや悪臭の発生が課題となっている呑川の中流域の水質を改善するため、浄化施設によるスカム対策、悪臭対策などを推進します。



【高濃度酸素水による浄化のイメージ図】

※基本設計・詳細設計の状況によっては変更する場合があります。

事業概要


呑川の水質は、表層のBODなどの環境基準はおおむね満たしています。しかし、DO(溶存酸素量)については、中流域の底層において環境基準の2mg/L以上を達成できず、特に夏場にスカムや悪臭が発生し、より一層の水質改善に取り組む必要があります。

呑川の水質浄化を推進するためには、浄化施設や河床整正などの河川対策をはじめ、下水道対策や流域対策等も含めた総合的な対策に取り組む必要があります。短・中期的な対策として、高濃度酸素水による浄化、河床整正、スカム発生抑制装置の機能強化を含めた更新等の取組みを進めます。

1 高濃度酸素水浄化施設設計委託

平成23・24年度に、高濃度酸素水による浄化施設(供給量100m³/h)の実験を行い、平成25年度には、東京都と流域自治体で構成される呑川水質浄化対策研究会において、実験機の3倍規模(300m³/h)の施設により水質改善効果を検証することになりました。平成27年度は、高濃度酸素水浄化施設の基本設計・詳細設計を実施します。

- ①高濃度酸素水浄化施設の基本設計
- ②高濃度酸素水浄化施設の詳細設計

事業概要	<p>③建設費・維持管理費の算定 ④関係機関との協議</p> <p>2 河床整正工事詳細設計委託</p> <p>呑川の水質改善対策の一施策である河床整正については、平成 26 年度に縦断・横断測量を行い、河床整正工事の暫定計画、水質悪化の原因となる汚濁物質（河床に堆積した汚泥など）もあわせて除去できる施工方法について検討しました。これらの検討結果を基に、河床整正の実施に向けて、詳細な施工計画の検討や関係機関との協議を行います。</p> <p>3 スカム発生抑制装置</p> <p>平成 26 年度に、老朽化が著しい既存のスカム発生抑制装置の更新及び機能強化を行い、運転・管理・水質調査等を実施しました。平成 27 年度も引き続き、スカム発生抑制装置の運転・管理・水質調査等を実施し、水質改善効果の検証を行います。</p> <p style="text-align: center;">【スカム発生抑制装置（平成 26 年度更新）】</p> 
	<p>問合先</p> <p>担当課 (上記 1、2) 都市基盤整備部 都市基盤管理課 (上記 3) 都市基盤整備部 蒲田まちなみ維持課</p> <p>課長氏名 (上記 1、2) 明立 周二 電話 5744-1689 (上記 3) 久保 輝幸 電話 5713-2005</p> <p>担当者氏名 (上記 1、2) 藤澤 康文 電話 5744-1304 (上記 3) 内田 岳 電話 5713-2007</p>

環境マイスター養成講座

新規

予算額 69万円

ねらい

環境を守り、次の世代に引き継いでいくためには、多くの区民や地域活動団体の参加が必要です。そのためには、環境活動を根付かせ、中長期的な取組を推進する原動力となる、環境保全の姿勢や使命感を持つ人材の育成が求められています。

地域の環境活動で中心的役割を担う環境マイスターを養成する連続講座を実施します。



フィールドワークの様子

<p>事業概要</p>	<p>講座は、自然環境、循環型社会、地球環境、環境保全活動など環境に関する幅広い知識の習得に加え、自然観察会や生物調査などの実践的活動を含む内容です。 講座修了者には、地域の環境活動や区が行う自然観察会、身近な生物に関する区民協働調査などの場で経験を積んでいただき、将来的に地域の環境活動で活躍していただくことを想定しています。</p>
<p>問合せ先</p>	<p>担当課 環境清掃部 環境保全課 環境清掃部長（環境保全課長事務取扱） 氏名 佐藤 恵美子 電話 5744-1630 担当者氏名 中村 満 電話 5744-1366</p>

大田区中小企業海外展開支援方針策定事業

新規

予算額 239万円

ねらい

大田区中小企業の海外展開支援事業について、区内企業がグローバル展開を図る一方で、区内企業との取引が拡大する形での海外展開が図れる方向性、また、海外企業から区内企業へのインバウンド戦略など、区内企業総体の活性化につながる方向性をまとめます。



イメージ

事業概要	<p>1 海外市場開拓支援事業の今後のあり方検討会 54万円</p> <p>スケジュール 平成27年4月から7月末(3回)</p> <div style="text-align: center;"> <pre> graph LR A[第1回 現状分析 (情報提供)] --> B[第2回 検討会] B --> C[第3回 まとめ] </pre> </div>
	<p>2 海外市場開拓支援調査研究員の配置 185万円</p> <p>配置期間 平成27年4月から28年3月(週3日間) 予定</p> <p>職務内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海外展開支援の区内企業への波及効果 ・今後のものづくり企業のグローバル展開 ・ものづくり産業以外の海外展開の可能性調査 ・その他
問合せ先	<p>担当課 産業経済部 産業振興課</p>
	<p>課長氏名 産業振興課長 山本 成俊 電話 5744-1337</p> <p>工業振興担当課長 西野 正成 電話 5744-1347</p>

創業支援の充実

予算額 161万円

ねらい

ビジネスがしやすいまち大田区の実現のため、ものづくり企業、ものづくり関連企業を含め、産学官ベンチャー企業への創業支援を充実するほか、創業塾の開設、ビジネスプランコンテストなどの創業支援なども拡充します。



ビジネスプランコンテスト

事業概要	<p>1 開業資金制度の充実 41万円</p> <p>ものづくりベンチャー、商店街空き店舗活用など特定の要件を満たす創業事業者を対象に、事業に必要な融資を区が金融機関へあっせんし、融資実行後の支払利子を全額負担します。</p> <p>【融資詳細】</p> <p>融資限度額 2,000万円</p> <p>返済期間 84か月（6か月以内の据置を含む）</p> <p>金 利 実質的な本人負担なし （名目固定利率2.0%以下、全額利子補給）</p> <p>資金使途 運転・設備資金</p>
	<p>2 創業塾の開設、ビジネスプランコンテストの充実 121万円</p> <p>創業塾は、経営戦略から財務、労務、販路開拓マーケティングまで一貫した創業戦略に基づいたゼミ形式のセミナーを年間6回の予定で実施し、人材育成の充実を図って、区内創業数の増加を目指します。ビジネスプランコンテストは賞金額のアップや応募者へのプラン策定支援等を行い、応募意欲を高め創業のすそ野拡充を推進します。</p>
問合先	<p>担当課 産業経済部 産業振興課</p>
	<p>課長氏名 山本 成俊 電話 5744-1337</p>
	<p>担当者氏名</p>
	<p>（上記1） 佐野 憲一 電話 3733-6185</p> <p>（上記2） 門馬 剛 電話 5744-1373</p>

公衆浴場への支援

予算額 8,952万円

ねらい

地域の観光資源としても認知されている銭湯（公衆浴場）、黒湯温泉などについて、地域力推進部や観光・国際都市部と連携して、防災、観光の視点での事業を推進します。

銭湯が、災害時の避難場所、地域の観光資源、コミュニティー機能などを有し、浴場の持つ機能を維持、充実するため支援を行っていきます。



銭湯のイメージ

事業概要	<p>1 公衆浴場施設等改善工事助成 6,300万円</p> <p>大規模災害に備え、公衆浴場が避難場所となりうるよう、地域力推進部防災課が実施する公衆浴場への防災備蓄事業と連携し、耐震化促進支援事業を創設します。また、公衆浴場の維持を図るため、施設等改修費補助等を行います。</p>
	<p>2 公衆浴場イベントの助成 2,652万円</p> <p>東京都公衆浴場業生活衛生同業組合大田支部及び各公衆浴場が実施する事業の経費を一部補助します。また、川崎市との産業連携事業として、大田区と川崎市で共同開発した浴場アプリも、2020年の東京オリンピック・パラリンピックを見据え、観光分野との連携可能な機能拡張を図るとともに、イベントを実施します。</p>
問合先	<p>担当課 産業経済部 産業振興課</p>
	<p>課長氏名 山本 成俊 電話 5744-1337</p>
	<p>担当者氏名 門馬 剛 電話 5744-1373</p>

おおたの名木選

新規

予算額 32万円

ねらい

区内のみどりを区民と共に育て、後世に残していくためには、新たなみどりの創出に加え、既存のみどりの保護が必要です。このため、区民に親しまれている木などを「おおたの名木選」として選定し、積極的にアピールしていきます。

身近なみどりに親んでもらうことで、みどり保護への関心を高め、まちなかに残された貴重なみどりを区民の共有財産として保全していきます。



名木のイメージ

事業概要	区内の巨木やシンボルツリーなど、後世に残していきたいみどりを区民から広く募集し、結果をもとに「おおたの名木選」を選定します。
	複数年をかけて選定し、選ばれたみどりは、まちづくり資源・シンボルとして活用し、まちの魅力の向上に役立てます。
問合せ先	担当課 環境清掃部 環境保全課
	環境清掃部長（環境保全課長事務取扱）
	氏名 佐藤 恵美子 電話 5744-1630
	担当者氏名 中村 満 電話 5744-1366